

# 社団法人青森観光コンベンション協会

## 平成16年度 本部事業報告概要版

### 観光客・コンベンション誘致事業

青森の魅力をPRし、観光客を誘致するため、福岡市、金沢市、福井市、東京都、さいたま市で観光キャンペーンを実施しました。



福岡での観光キャンペーン 金沢での観光キャンペーン 東京での観光キャンペーン

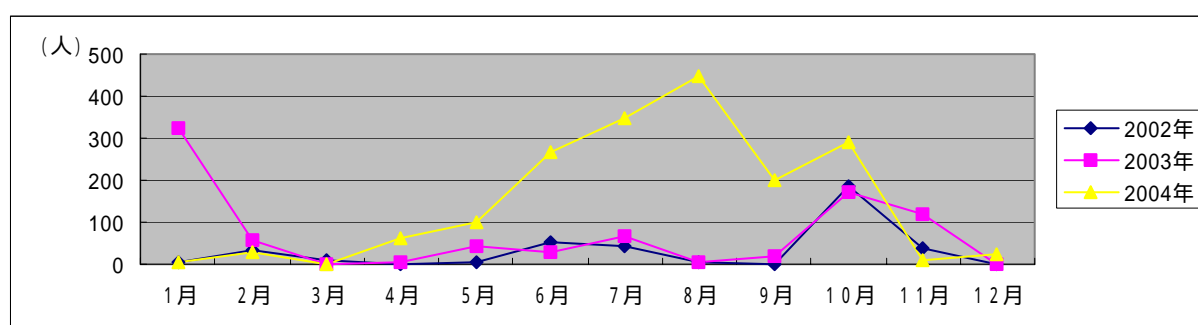
首都圏、仙台市、青森県内において、コンベンションを主催する各種団体、コーディネートする旅行会社、企画会社、あおもり応援隊を訪問し、開催情報を収集しながら、青森市でのコンベンション開催をお願いしました。

観光、コンベンション誘致活動を推進するための会合を開催しました。

- ・東京経済懇談会・あおもり応援隊合同会議
- ・コンベンション関係者懇談会

### 韓国観光客の誘致活動

事業推進委員会誘客推進部会が、韓国観光客誘致活動を展開しました。その結果、誘客部会を構成する宿泊施設7社の宿泊数が増加していることが確認されました。



### コンベンション開催支援

青森市において開催されたコンベンション67大会、49,000名に対して、各種パンフレット等の提供サービスを行いました。その他、駅や空港での歓迎看板の提示、青森市の物産展紹介等を実施しました。

青森県コンベンション開催助成金制度の交付は11件、18,400,000円でした。

## 取材旅行（プレスツアー）

韓国から4社、首都圏から6社の旅行会社・出版関係者を招聘し青森市の取材をお願いしました。青森市の旅行商品造成と各媒体での情報発信が期待されます。



韓国出版社の取材



国内出版社の取材



## 魅力創出事業

新鮮で豊富な食材を活用して青森市の魅力を全国に広める目的で、事業推進委員会七子八珍推進部会が次のような活動を行いました。

- ・毎年2月7・8日を七子八珍の日に制定しました。
- ・「七子八珍食べある記」2/4～2/18 モニターアンケートに486人が応募。
- ・「第2回七子八珍アイディア料理コンテスト」に19点が応募。2/27に表彰式。
- ・七子八珍詳細ページの開設の他、シールなどの販売促進グッズの製作。

観光地での現場研修や体験を盛り込んだ「接客マナー向上セミナー」を2回実施しました。



「接客マナー向上セミナー」



「アイディア料理コンクール」



## 情報化推進事業

青森駅前の「青森市観光案内所」において、約41,000件の案内業務を行うと共に、青森港に寄港する大型客船に船内観光案内所を開設しました。

旅行業の営業許可（青森県知事登録2-130）を受け、「青森市観光案内所」において、観光客から要望が多かった宿泊斡旋を開始しました。

事業推進委員会情報化推進部会が、協会運営のホームページ「あおもり案内名人」、「青森ねぶた祭」の内容見直しと充実を図りました。また、ホームページで会員間の情報交流に努めました。



ホームページ「あもり案内名人」日本語版と韓国語版

青森市観光案内所

## 会員ネットワークの構築と組織強化

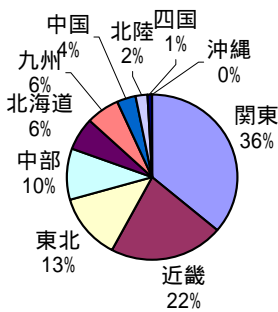
「観光コンベンションニュース」の発行、各種パンフレットの定期的な提供を通じて会員の皆さんとコミュニケーションを図りました。

厳しい経済情勢のなか、理事会を中心に会員増強に取り組み、組織強化を進めました。

## 青森市で開催されたコンベンション3大会のアンケート（報告書12ページ参照）

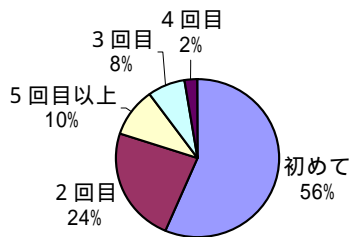
トップは関東からの36%

【参加者の構成】



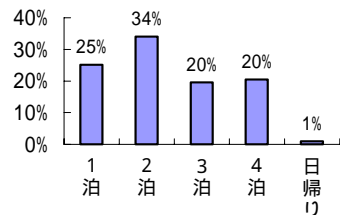
初めての来訪が半数以上

【青森への来訪回数】



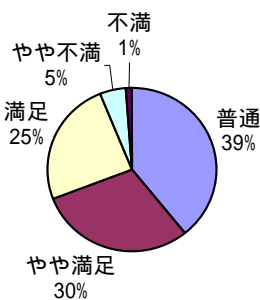
宿泊日数は1人平均2.4泊

【滞在日数】

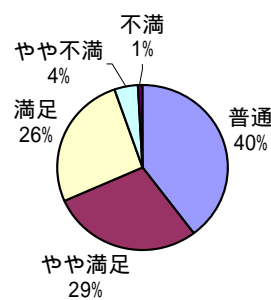


### 青森の“おもてなし”について

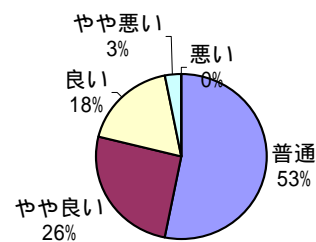
【店舗等の対応は】



【バス・タクシー等の対応は】



【お土産品は】

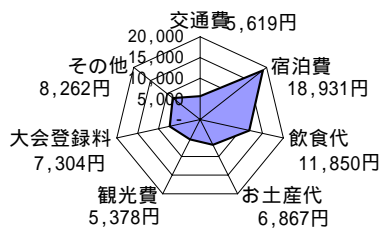


参加者1人あたり(宿泊者:平均2.4泊)の平均消費額は62,211円

(単位:円)

宿泊者の平均消費額	
交通費	5,619
宿泊費	18,931
飲食代	11,850
お土産代	6,867
観光費	5,378
大会登録料	7,304
その他	8,262
合計	64,211

交通費は青森市内での移動費



宿泊客の平均消費額 64,211円  
日帰者の平均消費額 13,917円

これらから推計した3大会の  
**個人消費推計額は  
5億2,768万円**

3大会の主催者は会場費、事務局費などで  
**1億1,059万円**を支出

## 四季のイベント開催

大型ねぶた22台、子供ねぶた14台による青森ねぶた祭の開催をはじめとするイベント開催に力を注ぐと共に、地域ねぶたの普及拡大、後継者育成事業にも積極的に取り組みました。

青森ねぶた祭健全化を推進するため、街頭キャンペーンの実施や、ねぶたサポーターの強化に取り組んだところ、カラス族は期間中延べ365名に減少しました。

ねぶた団地「ラッセランド」では、ボランティアガイド22名が35日間にわたり、3,140人を案内しました。

桜の開花時期に合わせ、「青森春まつり」を前倒しで開催しました。

「青森冬まつり」開催を青い海公園一カ所に集中させ開催しました。

冬季観光振興のため、「八甲田ウォーク」の内容充実を図りました。



青森春まつり



ねぶた街頭キャンペーン



ねぶたガイド



青森冬まつり



八甲田ウォーク

青森春まつり	期 間：4月20日～4月29日
	人 出： 118,000人(昨年 215,350人)
青森ねぶた祭	期 間：8月 2日～8月 7日
	人 出： 3,350,000人(昨年 3,630,000人)
青森冬まつり	期 間：2月11日～2月13日
	人 出： 75,000人(昨年 74,000人)
第15回八甲田ウォーク	期 間：3月26日～3月28日
	人 出： 1,251人(昨年 1,273人)